



日教組 | 水前寺共済会館グレースユニオン

構成組織、連合本部の声掛けからの組合結成・非常勤職員の処遇改善

水前寺共済会館グレースユニオン

●組合員数：22名（2023年4月現在）
正規職員：3名、非常勤職員：7名、パート・アルバイト：12名

●オープン・ショッパ制
●組合員範囲：支配人（管理職）以外全員 ※学生アルバイトを除く

公立学校共済組合熊本宿泊所 水前寺共済会館グレース

●宿泊・ホテル業（教職員などの福利厚生系の保養施設）
●従業員数：41名（2023年4月現在）

正規職員：4名、非常勤職員：10名、パート・アルバイト：27名

取り組み概要

(1) 背景
●公立学校共済組合（公立学校教職員が組合員）が運営する全国各地の宿泊施設は、経営改革の一環として、長期に渡る給与削減や新規採用の停止などで多くの職員が厳しい労働環境に置かれていた。
●日教組は様々なところから上記の情報を得て、理事や運営審議会委員などで運営の一部に参画している公立学校共済組合が運営する宿泊施設全国37カ所（現33カ所）に対し、課題解決などのため、連合本部に組織化を提起（2019年）。日教組が共済本部に宿泊所の組織化について理解を求めると、宿泊施設の組織化に着手。その一環として公立学校共済組合熊本県支部に働きかけた。

(2) 経過

- 2021年4月
公立学校共済組合熊本県支部と日教組が面談
- 2021年7月
日教組から支配人への労働組合結成の趣旨説明及び発起人の人選などについて協議・依頼
支配人をはじめとした経営層は組合結成に最初から理解があったんだね!
- 2021年9月
従業員との意見交換、発起人の確認、第1回学習会を実施
実は、現執行部の皆さんは、当初は仕事が忙しく、組合づくりに乗り気ではなかったよ。でも、日教組や地元単組、連合本部のブロックオルガナイザーのサポートにより組合結成に前向きになったんだって!

●2021年10月
第2回学習会、第1回結成準備会、第2回結成準備会を実施

●2021年12月
結成大会を実施

●2022年1月
組合説明会を実施（2日間）
加入対象32人中27人（従業員の84.3%）が加入



説明会の様子

正規職員は支配人を除くと3名のみ。職場には非常勤職員やパート・アルバイトと様々な雇用形態の人が多種多様な業務をこなしていることから、組合のメリットを理解してもらったためにも丁寧な説明を心がけたよ。説明会の開催、従業員の参加にあたっては、支配人も協力してくれたんだ。

●2022年3月
初めての団体交渉を実施
●正規職員：2号給の賃上げ
●非常勤職員、パート・アルバイト：時給20円賃上げ
※団体交渉の相手は、非常勤職員と正規職員の賃金（2号給以下）は支配人、正規職員の賃金（3号給以上）に関する規約などの変更は共済組合の支部。

●2022年5月
第1回（躍進）大会を実施



第1回大会の様子

ランチタイム前の参加しやすい時間にあわせて開催したことでたくさんの組合員が参加したんだ。

●2022年6月
一時金交渉を実施（夏季）
●正規職員：2.0ヵ月
●非常勤職員：1.0ヵ月
●パート・アルバイト：最大5万円

正規職員の一時金は20年近く1.0ヵ月で固定、非常勤職員やパート・アルバイトには、規程もなかったため、今回が近年最大の上げ幅となったんだ!労働者が団結して経営者にユニオンの考えを伝えたことで、経営者からは真摯な回答を得ることができたんだね。

●2022年11月
一時金交渉を実施（冬季）
●正規職員：2.0ヵ月
●非常勤職員：1.2ヵ月
●パート・アルバイト：7万円

夏季と比べて、非常勤職員とパート・アルバイトの額がさらにUP!日頃から非常勤職員やパート・アルバイトの頑張りをしているから、執行部は正規職員以外の労働条件改善に特に力を入れて交渉を行い、非常勤職員の一時金も2.0ヵ月とするよう求めたんだよ!満額回答にはならなかったけど、着実に処遇改善につながっているね。

●2023年4月
団体交渉を実施
●正規職員：2号給の賃上げ
●非常勤職員、パート・アルバイト：時給30円賃上げ
一時金に続き、通常の賃金でも非常勤職員とパート・アルバイトの賃上げ幅が昨年よりUP!

ココ知っとこ
非常勤職員から正規職員の登用についても団体交渉で勝ち取ったんだ。2023年2月に初めての正規職員登用試験を実施し、20代の非常勤職員1名が4月から希望が叶って正規職員になったんだって。
日々の情報共有は、グレースユニオンニュースを発行するほか、最近は個別に口頭で共有しているよ。賃上げの報告の時にも組合員の喜びの声を直接聞けるんだ。組合員一人ひとりの声を重視している姿勢がうかがえるね。

今後の課題
●新規加入活動へさらなる取り組み
●ユニオン・ショッパ協定の締結

当事者の声

非常勤職員、パート・アルバイト
●人手不足で、賃金体系が違うのに正規職員とほぼ同じ働きを求められることもあり、不満を感じていた。
●長年の昇給停止などで期待や希望をなくしていたが、労働組合ができたおかげで時給が上がってうれしい。一時金も今までは制度がなく寸志程度だったけど、まとまった額がもらえるようになってありがたい。

執行部
●慢性的な人員不足、長時間労働や未払賃金などが発生し、職員の意欲が著しく低下していた中、新型コロナウイルスの拡大・長期化が発生。今後、安定して働き続けることや将来に対して、大きな不安を抱えていた。
●今まで労働組合を作るという発想がなく、縁のない存在と思っていたが、組合が出来たことにより執行部をはじめとして自由闊達な意見を言う機会が増え、職員が一致団結することができた。
●厳しい経営状況のなかでも使用者と対等に協議することができ、雇用の安定に繋がった。組合活動の中で異業種の方々接する機会が増え、組合員の士気も上がった。
●日々の仕事だけではなく、組合活動でも非常勤職員の組合役員、組合員の方に支えられている。困った時に励ましてくれたりとなくてはならない存在だ。

支配人
●人手不足の中で日々頑張ってくれている従業員の皆さんのために、労働条件を改善し、魅力ある職場にしたい。労働組合の活動を応援している。

日教組
●水前寺共済会館グレースユニオンの皆さんを日教組の仲間として迎えることができて光栄だ。組合結成から日頃の活動にいたるまで連合本部、連合熊本、地元教組（熊本県・高教組）に多大なるご支援いただいていることに感謝している。
●日教組と公立学校共済組合との関わりは深く、直営の4つの病院を組織しているものの、宿泊施設ではグレースユニオンが初の加盟である。
●公務関係職場ではあるものの、処遇については公務に準拠するところとそうでないところが混在し、とりわけ賃金については厳しい状況が続いている。日教組は学校につながる職場の仲間として、グレースユニオンの取り組みを後押しできるように、様々な方面から働きかけをしていく。

連合本部（九州ブロックオルガナイザー）
●面談当初、コロナ禍という厳しい環境の中で、職員が一丸となってお客様の獲得や接客に誠心誠意取り組んでおられたことに、とても感銘を受けた。そうした一所懸命な皆さんと共に、労働組合の結成に取り組めたことや、結成後も執行部を中心に連絡を取り合い、より良い職場環境の実現に向け取り組みを進めていることをうれしく思っている。

公立学校共済組合熊本宿泊所 水前寺共済会館グレース

客室数は全31室、定員57名で宿泊客以外の方も利用できるレストランのほか、最大270名収容可能な宴会場をはじめとした計9つの宴会場・会議室も運営。国の名勝・史跡に指定されている水前寺成趣園にほど近い立地にあるよ。従業員の健康を優先し、宿泊業では珍しく毎週日曜・月曜を定休日としているんだって!



施設全景

客室（ソイン）



UAゼンセン | ハイデイ日高労働組合

国籍問わず、職場で働くすべての仲間が「働き続けたい」をめざして

ハイデイ日高労働組合

●組合員数：約9,000名（2019年5月現在）

正社員：約800名、フレンド社員：約8,200名

- ユニオン・ショップ制
- 組合員範囲：経営陣以外の全従業員

株式会社ハイデイ日高

- 首都圏を中心にラーメン店など429店舗(直営店)、4店舗(フランチャイズ)の運営
- 従業員数：約9,000名（2019年5月現在）

正社員：約800名、フレンド社員（パート・アルバイトなど）：約8,200名
 (注)フレンド社員のうち約4,000名が外国人労働者(主に留学生(週28時間以内勤務))

取り組み概要

(1) 背景

- 店舗が増えていく中、また今後も店舗拡大が掲げられる中、職場で働くすべての仲間が、働き続けたいと思える職場にしていきたい。そのためには、職場で働く従業員の生の声を直接会社に伝えることが必要。それを担うことができるのは労働組合だという現執行委員長の強い思いで組合結成を決意。
- 創業者である会長や社長の「従業員第一」の思いに応えるためにも組合結成は必須と確信。
- 継続的な活動のためには上部団体(UAゼンセン)への加盟が必要と考え、組合結成の決意とともに上部団体加盟を前提に結成準備。

(2) 経過

●2018年2月23日

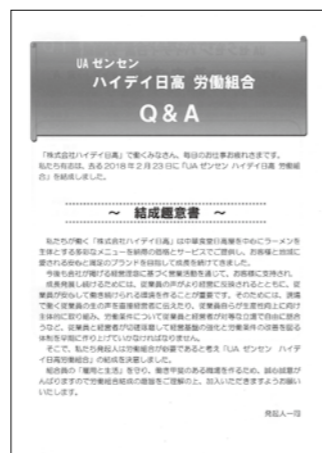
組合結成(メンバー3名)

- 429店舗で働く9,000名に組合結成前に声をかけることは難しいと判断。組合結成後に加入活動を進めることに
- 労働組合の必要性、すべての従業員が労働組合に加入することの重要性、会社とユニオンショップ協定締結の予定、組合費などをQ&A形式でまとめた冊子を配布用に準備

●2018年3月12日

429店舗の全店長へ組合結成の報告・概要説明・加入活動

- 全店舗の店長が集まる「経営計画発表会(経営者側主催)」の機会を活用し、組合結成の報告、設立趣旨、組合の必要性・メリット、上部団体加盟、共済制度などの概要を説明
- 「ハイデイ日高労働組合Q&A」を配布



- 全店長(429名)が組合加入届を提出
- 組合費：正社員基本給の1.5%(上限4,000円)
フレンド社員 時給(各種手当除く)×勤務時間の1.0%(上限1,500円)

●2018年3月12日～

職場のフレンド社員へ組合加入説明を展開

各店舗の店長が上部団体(UAゼンセン)のメンバーとともに組合加入の説明を展開

外国人労働者のために中国語、ベトナム語、英語に翻訳したQ&Aを作成したよ。「職場で働くすべての仲間」のための労働組合をめざす強い思いの証だね。



●2018年4月16日

躍進大会(参加者約200名)

- 組合員：9,000名(ユニオンショップ協定締結)
- 執行部：16名(2018年9月～委員長1名が組合専従)

●2018年4月18日

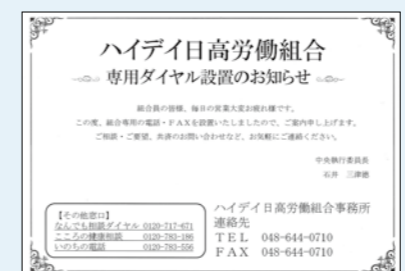
躍進大会報告会(躍進大会に参加できなかった約200名)

●2018年11月29日

第1回定期大会(参加者約100名)

- 活動方針、予算確認・労働組合専用ダイヤル設置

労働組合として初めの一步は、「職場で働く仲間の生の声を拾うこと」との思いから「ハイデイ日高労働組合専用ダイヤル」を設置。429店舗で働く9,000名の組合員に専用ダイヤルの存在を知ってもらうため、会社側にも理解を求めて「専用ダイヤル設置のお知らせ」を各店舗の休憩室に掲示したよ。「職場で働くすべての仲間」の労働組合であろうとする執行部の熱意が伝わるね。



当事者の声



執行部

- 何もかもが初めてですすべての事が手探り状態。上部団体(UAゼンセン)の勉強会にも積極的に参加し、少しでも早く労働組合の役割を果たし、みんなの組合にしていきたい。
- お客さんに喜んでもらえる店舗でありたい。そのためには職場で働くすべての仲間にとって働きやすい職場が必要。現場の声を耳を傾け、会社と仲間をつなぎ、労使でより良い労働環境づくりを進めたい。



会社側の対応

- 従業員のことを第一に考える会社側は、組合結成の趣意を理解し協力的。組合からの要求である組合費のチェックオフができるよう、給与システムを構築。さらに組合結成に合わせて要求した賃金の引き上げに対し、正社員月給10,000円、フレンド社員時給20円の引き上げに応じた。



定期大会(2018年11月)



職場で働くベトナム人

今後の取り組み



- 労働組合の存在をすべての従業員に知ってもらうための取り組み。
- 特にフレンド社員の声を聞く機会(アンケートの実施など)の検討。
- 外国人労働者の福利厚生の充実、「労働組合専用ダイヤル」における言語対応。

●2019年4月11日

はじめての団体交渉

UAゼンセンの統一賃金・統一闘争に従い要求を行った
【要求内容】

- 1.賃上げ額
正社員：1人当たり平均所定内賃金9,500円(3.3%)引き上げることとする
- 2.パートタイム組合員の時間給の引き上げ
フレンド社員：時間給40円(3.4%)引き上げることとする
- 3.一時金要求額
正社員：冬2.5ヵ月、夏2.5ヵ月、年間5ヵ月とする。
- 4.パートタイム組合員の一時金要求額
フレンド社員：2ヵ月以上とする
- 5.実施時期と有効期限
実施時期は2019年4月度とし、有効期限は2020年3月度とする

ココ知っとこ



店舗で働く外国人労働者が組合に加入し注目されたことについて委員長にお尋ねしたところ、「外国人の仲間の力なくして職場は回らない。外国人の仲間にとっても働きやすい職場にしたい、日高屋で働いて良かったと思ってもらいたい。外国人の仲間を組合員に迎え雇用や労働環境を守っていくのは当然のこと」とサラッと答えが返ってきたよ。決して特別なことじゃないってことを教えてもらったよ。